

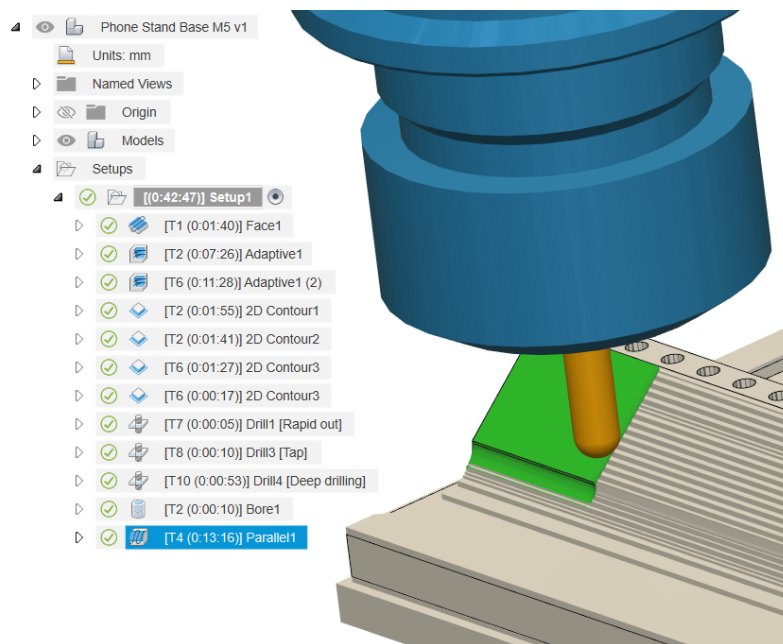
ステップバイステップ ガイド

平行ツールパスで終了

平行ツールパスは、複雑な 3D ジオメトリをパーツ上に作成し、そのプロセスで適切なサーフェスを作成するのに適しています。プロジェクト内でオーバーラップする複数の平行ツールパスを適用する方法を学習します。

学習の目的:

- 平行ツールパスの一般的な用途を特定します。
- 複数のオーバーラップする平行ツールパスをプロジェクトに適用します。



完成図

1. Phone Stand Base M5.f3d ファイルを開きます。
ツールバーの平行ツールをクリックします。

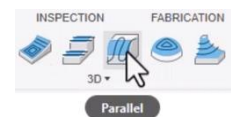


図 1. 平行ツールパスが選択されました。

2. 平行ダイアログで選択をクリックし、
工具を選択します。

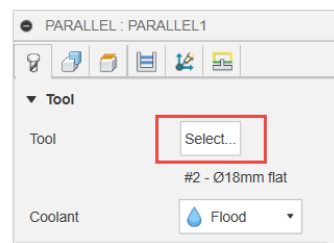


図 2. [選択]をクリックして工具を選択します。

3. 工具パネルで、6 mm のボール エンドミルを選択します。加工データには、[アルミニウム - 仕上げ]を選択します。

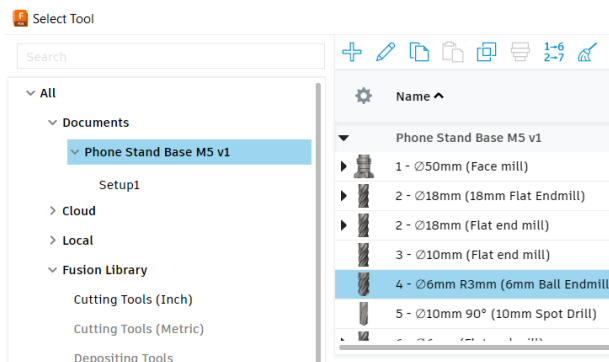


図 3. 6 mm ボール エンドミルを選択します。

4. [ジオメトリ]タブで、加工境界を選択に変更します。パーツ上で終了するには、傾斜サーフェスをクリックします。

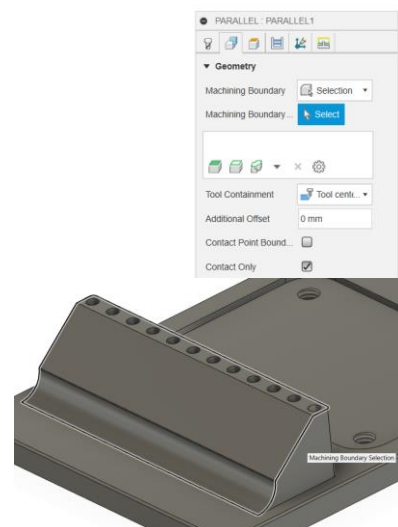


図 4. 加工境界を選択に変更し、傾斜サーフェスを選択します。

5. [ジオメトリ]タブで、[回避/加工サーフェス]チェックボックスをオンにします。

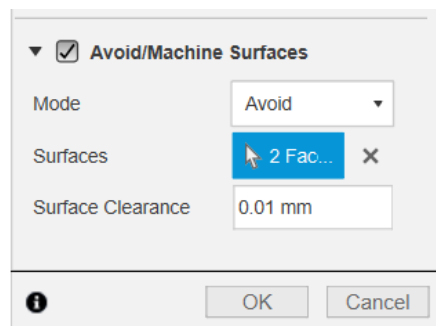


図 5. 回避/加工サーフェス

6. 回避する 2 つのサーフェスをパーツ上で特定します。

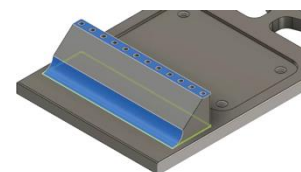


図 6. 回避するサーフェスを選択します。

7. [パス]タブで、パス方向とステップオーバーに注意します。

パス方向は、対象のフィーチャに合わせて変更できます。多くの場合、可能な限りスムーズな仕上がりになるように、複数の平行操作をさまざまな角度で実行します。パス方向を 90 度に変更し、ステップオーバー距離を 0.125 mm に調整します。

ステップオーバーは、単に重なり合うパス間の距離です。この値を細かく調整すると、仕上げが滑らかになり、加工時間が長くなります。

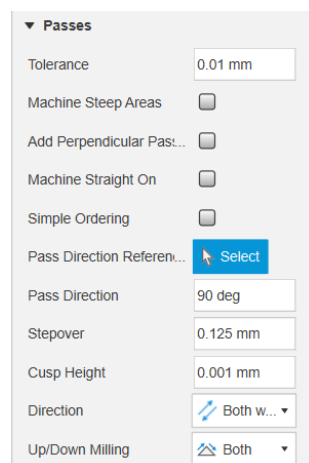


図 7. パス方向とステップオーバー

8. 操作が設定されたら、マシンでシミュレーションをクリックしてプロセスのシミュレーションを表示します。ファイルを保存します。

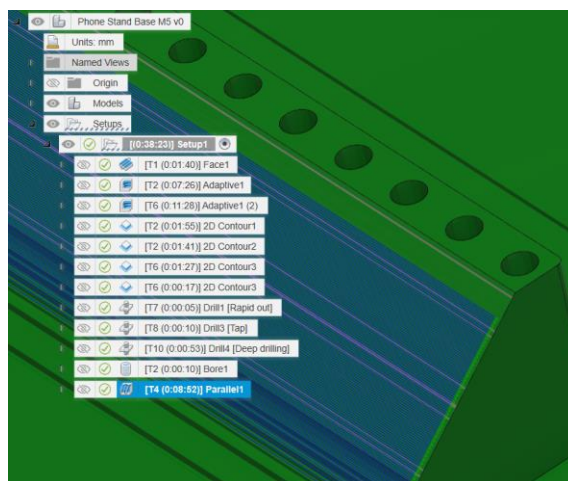


図 8. シミュレーション。